



ハメ ドゥースト



みんな ともだち!



Tehran
Japanese
School

学校便り「ハメドゥースト」
2023年度 第2号
2023年5月30日発行

異学年の絆の強さと深さは本物

テヘラン日本人学校 校長 西田隆之

小学部から中学部まで7学年9人の学校生活も、約2か月が過ぎようとしています。保護者の方々や先生から、「子どもたちが家庭的な雰囲気の中で良い」と聞いていましたが、まさにその言葉通りです。

今年度から昼食は、子ども達全員が多目的室に集まり、食べています。「うどんとラーメン、どっちが好き?」「昨日、何食べた?」「ゲームの〇〇、面白い?」と、会話が絶えません(コロナが収束し日常が戻ってきました)。先日行われた宿泊学習でも、「これ、持ってきてあげたよ」「ありがとう」など、年齢関係なく互いに優しく声を掛け合う姿が見られ、兄弟姉妹そのものでした。

切磋琢磨する気持ち、ライバル意識や競争心など、本校のような少人数かつ異学年間では育ちにくい面があることも事実です。しかし、それらのこと以上に、人を思いやる気持ちや協調性は、ベーシックに必要な人間性です。本校の子どもたちは、異学年関係によって確実に成長していると感じています。

来月は、運動会。この5月に培った異学年間での絆を使って、素晴らしい運動会になることを期待しています。保護者の皆様、楽しみにしておいてください。

上達を感じたテニス学習

5月2日、9日、16日の3日間、アララットテニスコートで、全校児童生徒参加のテニス学習を行いました。初めてテニスをした子ども、テニスを習っている子ども、それぞれの力量に応じた上達が見られました。学習の最後は、ダブルスの試合で締めくくりました。



イマーム・サディック大学との連携を模索中

5月7日、理科の学習で大学構内の樹木観察、運動場や体育館などの体育施設の利用、緊急時における校舎隣の学生寮への避難など、イマーム・サディック大学を訪問し、連携協力を提案してきました。思案するより、まず行動。何ができるかを積み上げていきたいと思えます。

見て、聴いて、やってみて、考える!

エスファハーン方面へ 2泊3日の宿泊学習



5月23日から25日の3日間、小学部4年生以上の児童生徒7名が、アブヤネ村、エスファハーン市内、メイメ市を回り、宿泊学習を行いました。モスクや宮殿の見学では、まず子ども達が建造物の特徴を見つけ出し、それについて現地ガイドに質問するという形式で、学習を進めていきました。また、天文台での天体観測、ペルシャ更紗づくり、地下水路(カナート)内の探検の体験活動を通して、自然に対する畏敬の念を養うとともに、文化や先人の知恵に思いを馳せる機会となりました。

青空のもとで、思い切り遊ぶ!

小学部低学年 校外学習

5月23日、小学部1,2年生2名が校外学習に行きました。テヘランバードガーデンでは、シャボン玉で遊び、空高く飛んでいくシャボン玉を元気いっぱい追いかけっていく姿が見られました。また、ローラーブレードも体験しました。現地スタッフの指導によりメキメキ上達し、時間を忘れて楽しみました。



【6月行事予定】

- 2日 登校日「日曜日の時間割」
- 5日 振替休日
- 6日 朝会
- 14日 中学部前期中間考査(～15日)
- 18日 中学部実力テスト週(～22日)
2年生:3教科 3年生:5教科
- 19日 委員会活動
- 20日 避難訓練・引き渡し訓練
- 29日 運動会準備・予行
- 30日 運動会

元気いっぱい子どもたちと一緒に、益々充実した教育活動が展開されるよう、力を尽くしていきます。